

サポ かな 8

使える! 中小企業支援策を2分で拾い読み
第209号 2018年8月

CONTENTS

特集 海外展開	02
ベトナムフェスタin神奈川2018	09
専門家(経営アドバイザー)派遣	10
神奈川がんばる企業エース ～株式会社 若翔	11
「神奈川なでしこブランド」募集/テレワーク・セミナー	12
資金繰り応援融資/スキルアップセミナー/ 高齢者雇用促進フォーラム	13
産技総研からのご案内 ～IoT技術導入支援の取組	14
ターニングポイント 運命を変えにいく! [Vol.2] 株式会社 スミノ 角野 吉則 社長	15
9月の巡回あっせん相談/KIPイベント情報8月～9月	16

特集

海外展開ならなんでも ご相談ください

商品開発
第1号が
大ヒット



表紙の人

株式会社 若翔 代表取締役社長 若林 直人氏 (写真中央) p.11「神奈川がんばる企業エース」

【事業内容】食品・雑貨・衣料品の輸入及び販売 【所在地】相模原市中央区横山台 【創立】2012年



公益財団法人
神奈川産業振興センター

生産したい、売りたい、契約や知財で困った…etc.

海外展開なら なんでもご相談ください！

●国際課 TEL 045(633)5126

皆さまを水先案内する、

国際取引と営業の現場一筋！

佐々木 茂行

Shigeyuki Sasaki

得意分野：

国際商取引（営業、契約、輸出入、事業運営）、海外販路開拓サポート（F/S、見本市・展示会、販売網構築）

経歴：

大手電機・車両、中小特殊メーカー勤務経験者

販売生産事業運営、契約交渉、販売網構築に従事。アジア、中国、台湾、欧州経験に基づく拡販、輸出入実務に強み

支援例：

- 上記地域での販売店指導、契約交渉、マーケティング、セミナー、展示会支援
- 英文契約書、メール等の作成、読み方指南



生産・販売・エンジニアリング 拠点設立なら任せて！

上島 真人

Masahito Kamishima

得意分野：

海外進出・展開のハンズオン支援、海外販路開拓支援（現地企業開拓・訪問）

経歴：

大手産業機械メーカー勤務経験者

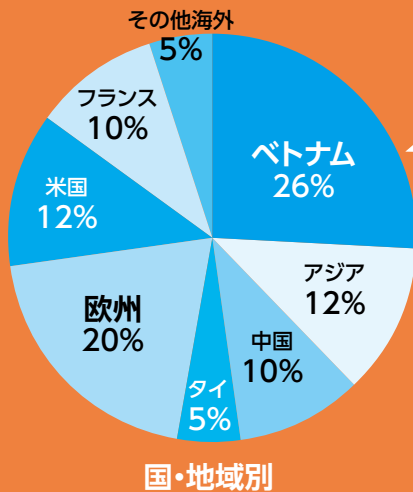
世界7カ国での生産・販売・エンジニアリング拠点設立・運営。延31年間の海外勤務でのビジネス経験を活かした事業戦略策定、販路開拓、現地パートナー開拓、各種プロジェクト開発・実施に強み

支援例：

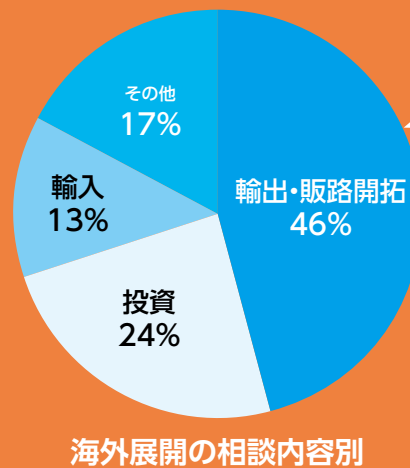
- 医薬品分野のイタリア、タイ、ベトナム、スイスでの販路開拓支援
- インドネシア、フィリピンにおける水関連ビジネス構築支援
- タイ、香港における食品販路開拓支援
- 米国の特殊発電技術の欧州での販路開拓支援
- 北欧における再生可能エネルギープロジェクト開発・実施支援



相談種別



県内企業
はベトナム
に注目!



輸出・販路
開拓の相
談が半数近
くを占める

国際化支援専門員です!

海外販路開拓なら任せて!

富永 浩司

Hiroshi Tominaga

得意分野:

海外販路開拓サポート(英文HP改良、国際展示会)、国際ビジネス交渉サポート(incl. 契約書、貿易実務、メール)

経歴:

米国最大家電チェーン国際購買勤務経験者

国際的商品買い付け、商品企画、輸出入実務、マーチャンダイジング、ビジネス交渉に従事。北米・欧州(市場)とアジア(生産拠点)を結ぶ国際ビジネスに精通

支援例:

- 海外展示会出展支援
- 英文HP・プレゼン資料の作成・改善支援
- ビジネス英文書類・メールの作成・読解法支援
- 海外ターゲット市場探索支援



全世界への海外展開なら任せて!

中根 源彦

Motohiko Nakane

得意分野:

海外進出・拠点展開(F/S、事業計画策定、現地法人設立、工場設立、拠点設置から事業立ち上げへの総合支援・コンサルテーション)、国際商取引(輸出入、営業、法律、経理)、海外販路開拓サポート(商談会、見本市、展示会)

経歴:

大手自動車メーカー勤務経験者

70カ国以上の国・地域において、海外営業、現地販売拠点設立・経営に従事。全世界主要地域での海外事業展開、販路開拓に強み

支援例:

- 欧州への輸出事業立ち上げ支援
- 米国での会社立ち上げ支援
- タイへの輸出事業計画策定支援
- ベトナムへの各種企業進出計画支援



国選びから書類作成指南まで！KIPが提供する海外アプローチ



国別勉強会



現地視察



可能性調査



レンタル工場



大連事務所



海外商談会



国別勉強会

ベトナム・タイ・フィリピン・インドネシア ASEAN4カ国を 掘り下げる！

進出ニーズの高いASEAN諸国4カ国を対象に、現地の状況に精通した専門家からの情報提供と、実際に進出している企業からの事例発表を組み合わせた、少人数規模の参加型勉強会を開催します。[1回のみ参加も可／無料]



質疑応答や名刺交換も予定



ベトナム[全4回]

7月11日(実施済)

講演:「現地税制の活用および留意ポイント」

進出日系企業事例発表:株式会社 DAO.CC

9月26日(水)、11月28日(水)、2019年2月27日(水)



タイ[全3回]

7月26日(実施済)

講演:「タイ最新経済概況と進出日系企業動向について」

進出日系企業事例紹介:株式会社ミズキ

10月3日(水)、12月6日(木)



インドネシア[全2回]

8月28日(火)

講演:「インドネシアの最新経済概況と

日系企業動向について」

進出日系企業事例紹介:株式会社高井精器

12月18日(火)



フィリピン[全2回]

10月30日(火)、2019年1月29日(火)

講演内容未定



現地視察

最新の情報が現地にはあります ミッション団派遣

現地企業や経済投資環境の視察を目的とするミッション団を募りアテンドしています。

[募集中] ベトナム市場環境視察ミッション2018(仮)

経済発展が続くベトナムは、今後も海外ビジネスの拠点として注目が集まることが予想されます。今回のミッションでは、県及びKIPが「神奈川インダストリアルパーク事業」で連携するベトナムの4つの工業団地のうち、ホーチミン市郊外の「KIZUNAレンタルサービス工場」、ハノイ市近郊の「ドンパンIII工業団地」などを視察予定。ハイフォンの現地企業や進出日系企業の視察のほか、県がハノイ市で実施する「KANAGAWA Festival in HANOI」の経済プログラムにも参加し、現地企業等とのビジネス交流などを予定しています。

旅行日程 (予定)	11月13日(火) 入国(ホーチミン)、午後企業視察 14日(水) 午前:視察、午後:ハイフォン移動 15日(木) 終日:企業視察、工業団地視察等 16日(金) 午前:企業視察(ハノイ近郊)、 午後:経済セミナー・交流会 17日(土) 帰国
旅行代金	お1人様/170,000円 ※ 概算予定。参加人数等により確定。往復航空代金、宿泊費(1人部屋)、食事代、専用バス代、現地ガイド費を含む
募集人数	8名程度



可能性調査

事前の調査と計画方法を伝授

F/S (フィージビリティ・スタディ)
作成支援

国内とは環境が大きく異なる海外でビジネスを行う場合、事前の調査と計画立案がとても重要です。KIPではその入り口となるセミナーを開催。[基礎編][応用編](各2日間)から成り、F/S(実現可能性調査)の実施方法と、それにとまなう事業計画の作成方法について伝授します。

[基礎編] F/S作成に必要な知識を分かりやすく解説しました。(7月実施済み)

[応用編] 事業計画と資金計画、モニタリングの手法・演習をテーマに、各種計画内容、コストシミュレーション、損益分岐点、利益計画、直近3年間の予測P/L等の作成演習や解説を通じて、理解を深めます。

講師より

進出したい国や地域の現地状況や、各種の規制、税制やインフラ整備状況、さらには現地労働者の能力や賃金を確認して、経営計画のシミュレーションを行う等、企業が海外進出をする場合の事前調査(フィージビリティ・スタディ)は非常に重要です。

過去の参加者より

- 具体的な事例での説明が多く、分かり易かった。
- データが分かりやすくまとめられており、実際の話が有意義。

[応用編]

次回開催予定: 2019年2月19日(火)、3月5日(火)
※ 2日間

講師: 東 真奈美 氏

東京コンサルティンググループ
株式会社 東京コンサルティングファーム
取締役・税理士 横浜支社長



レンタル工場

初期投資を抑え、早期の操業を実現

ベトナムレンタル工場、
現地視察支援

神奈川県とKIPは、ベトナム工業団地と連携し、県内中小企業の生産拠点拡充を進出前から進出後まで一貫して応援しています。初期投資を抑えられ、小規模かつ早期の操業開始が可能。県とベトナム計画投資省との覚書により同省からの支援が受けられます。賃料や管理費の減免、リスクサーベイの無料実施等もあります。

- 第二タンロン工業団地(北部フナイエン省) ■IDI第1、3レンタル工場(北部フナイエン省)
- ドンバンIII工業団地(北部ハナム省) ■KIZUNAレンタルサービス工場(南部ロンアン省)

○現地視察支援

上記のレンタル工場への入居を具体的に検討している対象企業の現地視察にKIP専門家や職員が同行し、渡航費用の一部を助成します。





大連事務所

中国での販路開拓・拡大を支援して28年 大連・神奈川経済貿易 事務所

1990年の開設以降、神奈川県内企業の中国での市場開拓をサポート。定期的な勉強会や展示会のフォローなど、企業さまから絶大な信頼を頂いています。製品・サービスの“販売市場”として魅力ある同国で、地域の実情に精通するスタッフがご支援します。

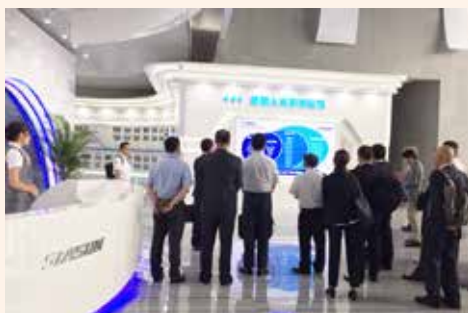


大連駅からすぐ、大連九州国際大酒店の6階です

中国・遼寧省(瀋陽・大連)市場開拓視察ミッション2018報告

KIPでは、7月17日から21日までの間、神奈川県と遼寧省政府との友好提携35周年を記念し、瀋陽・大連を対象に、県内企業13社を含む総勢20名で、市場環境調査や商談会などを実施しました。瀋陽では、中国第一のロボットメーカーである「新松ロボット」などを視察したほか、商談会には、県内企業7社に対し、60を超える中国企業が参加するなど、大変盛況に開催することができました。また大連では、改革開放の早い時期に進出し、今年30周年を迎える県内企業のオーパック(株)を視察しました。

今回のミッションは、遼寧省政府の協力のもと、今後のビジネスチャンスへのつながりも期待できる、大変に有意義なものとなりました。



新松ロボット



商談会



海外商談会

事前準備からマンツーマンでフォロー 海外商談会・展示会

海外への販路開拓を目指す県内企業を支援するため、中国及びASEAN地域において、展示会への共同出展ブースの提供や、個別商談の機会を提供します。



○遼寧省瀋陽商談会 7月19日(実施済)

〈中国・遼寧省(瀋陽・大連)市場開拓視察ミッション2018における併催開催〉

○大連日本商品展覧会 9月21日(金)～23日(日)



○タイ商談会 11月20日(火)※ 予定



○メタレックス・ベトナム2018 10月11日(木)～13日(土)

○FBCハノイものづくり商談会 2019年3月7日(木)～8日(金)※ 予定

KIP専門員が見たアジアの現状と展望

「国内市場の縮小に伴う企業の持続的成長のための海外進出の必要性」

少子高齢化が進む現在の日本では、国内市場は一部を除いて縮小傾向にあり、そのため国内でも競争が激化しています。一方、世界に目を向ければ、アジアを中心に目覚ましい成長のさなかにあり、企業の持続的成長を考えた場合、日本企業は積極的に海外市場を求めていく必要があると思われます。

「日本企業が今後重要視している国・地域」

日本企業の海外進出は今後も継続していくこととなりますが、それでは日本企業（特に中小企業）にとって今後重視する国・地域はどこかを調査した中小企業庁のアンケートによると、直接投資先（生産機能）としては、中国、ベトナム、インドネシア、タイ、インド、ミャンマーなどが挙げられています。中国を挙げる企業数は最も多いものの減少傾向にあり、中国からASEAN諸国へ関心が移ってきている傾向がうかがえます（インドに関しては、販売機能の役割に期待する企業が多い）。

「海外進出・展開が進むにつれて出てきた課題・問題点」

コスト・メリットを取り込むために中国やASEAN諸国へと向かい増加していったが、海外進出・展開が進むにつれて色々な経営上の問題点・課題も出てきています。2017年にJETROが海外進出している日系企業の「経営上の問題点」を調査したところ、「従業員の賃金上昇」が経営上の問題点のトップとなっており、「品質管理の難しさ」、「競合相手の台頭」、「従業員の質」などが続いています。またASEAN諸国の中には、「原材料・部品の現地調達難しさ」や「物流・環境インフラの未整備」などが経営上の問題・リスクとなっている国もあります。

〈参 考〉

F/S作成セミナー講師 東氏 資料より

進出形態別のメリット・デメリット

進出形態	メリット	デメリット
駐在員派遣/業務提携/FC/販売代理店	・最もリスクが少ない	・駐在員のビザ/個人所得税（役員不可） ・PE課税問題 ※ PE=恒久的施設
駐在員事務所	・出張ではなく本格的な調査ができる ・親会社の費用で調査が可能	・撤退時は1年ほど見た方がよい ・駐在員事務所の所長と現地法人の社長は兼任できない
現地法人・支店	・営業行為が可能	・撤退時のリスク ・費用投資リスク
名義貸し/パートナー貸し	・ローカルと同じ有利な条件で設立が可能	・最もリスクが高い （合併以上の法務上のリスク）

国別進出形態の特徴

形態	インド	タイ	インドネシア	ベトナム
現地法人	・外資100%の所有が可能だが、業種により規制あり	・外国人事業法で規制されている業種は、外資が過半数を所有することができない	・ネガティブリストに該当する業種は、出資比率等に制限あり	・規制業種に該当する場合、出資比率に制限がある
支店	・製造・加工は不可 ・現地での借入不可 ・法人税の実効税率 42.024% →主に販売拠点として活用	・銀行等以外は、ほとんど設置されるケースはない	・銀行業及び保険業等の特定分野に限定 →上記の業種以外では利用されない	・設立や撤退が現地法人より容易 ・本社が自国で5年以上活動していることが必要
駐在員事務所	・営利活動不可 ・認可に時間がかかるケースも	・営利活動不可 ・最低資本200万バーツ以上が必要 ・外国人事業許可を取得するまでに時間を要する	・営利活動不可 ・直接借入不可 ・駐在員事務所でも撤退が面倒で、1年以上かかるケースもある	・営利活動不可 ・本社が自国で1年以上活動していることが必要 ・ベトナム国内での借入禁止

チェックしてみよう！ 海外進出成功のポイント・留意点

F/S作成セミナー講師 東氏 資料より

- ☐ 海外へ進出する目的が明確であるか
 - ☞ 事業計画/進出スキームの検証
- ☐ カントリーリスクの把握とその対策ができているか
- ☐ 優秀な現地人マネージャーを確保できるか
 - ☞ 円滑な事業運営及び採用活動、トータルの人件費の縮減
- ☐ 現地での販路拡大は見込めるか、見込販路の検証
- ☐ 人件費上昇を生産性向上、取引の拡大でカバーできるか
 - ☞ 最低賃金は年率10%以上上昇している国もある
- ☐ その他、投資コストの検証をおこなっているか
 - ☞ 必要資本、開業資金、運転資金、駐在員関連費用
- ☐ 投資資金の回収の検証
 - ☞ 資金回収のスキーム
- ☐ 撤退リスクを考慮しているか
 - ☞ 撤退を決めた時の具体的な方法とリスクの検討

製造業 では更に

- ☐ 進出地域では十分な労働力が確保できるか
- ☐ 製造原価に占める材料費は何%になるか
- ☐ 現地で部材を調達できるか
- ☐ 納入先は長期的に取引が可能か
- ☐ 進出する工業団地のサポートは手厚いか(労働組合/産廃トラブル対策)

国際交流

今年も「ベトナムフェスタ in 神奈川2018」を開催します！

ベトナムの最新情報が得られるチャンス！

今年、日本とベトナムは、日越外交関係樹立45周年を迎えました。

4回目を迎える「ベトナムフェスタin神奈川2018」は、経済、文化、観光など幅広い分野のベトナムイベントです。

9月7日(金)の経済プログラムでは、進出ニーズの高いベトナムの最新の投資環境をご紹介します。

また、8日(土)、9日(日)の文化交流プログラムでは、日本大通り付近に会場を集約し、会場いっぱいにアオザイがあふれる企画など、来場される皆さまと一緒に参加して「ベトナム」を身近に感じていただける、盛りだくさんのプログラムやコンテンツを展開します。

I 経済プログラム 9月7日(金) ※ ホームページより事前申込が必要です
【会場：横浜ロイヤルパークホテル】

1 ベトナム投資環境フォーラム

ベトナムの投資環境や地方政府による投資インセンティブ、ベトナムで事業展開している県内企業等による事例紹介などの情報をお伝えします。

2 ベトナム企業と県内企業等のビジネス交流会

来日するベトナム政府機関・企業と県内企業とのネットワーキングの場を設けます。

3 ガラディナー

本場ベトナムの民族音楽などを楽しみながら、ベトナム政府、駐日ベトナム大使館、ベトナム地方政府、ベトナム企業などと交流を深める「ガラディナー」を開催します。

II 文化交流プログラム 9月8日(土)～9日(日)

【会場：日本大通り、神奈川県庁本庁舎、横浜公園など】

〈ベトナムを代表する伝統芸能「水上人形劇」〉

毎年大好評のベトナムを代表する伝統芸能「水上人形劇」が神奈川にやって来ます！

〈アオザイ・コレクション〉

ベトナムの民族衣装「アオザイ」を着たモデルによるショーを開催します。

また、アオザイを試着体験できるブースも設置します。

〈ベトナム料理や製品の販売〉

今年もフォーや揚げ春巻きなどおいしいベトナム料理で会場を埋め尽くします！

ベトナムフェスタin神奈川特設サイト <http://www.vietnamfesta2018.jp/index.html>

●ベトナムフェスタin神奈川実行委員会事務局(県国際課内) TEL 045(285)0761

●県企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045(210)5565



昨年のベトナム投資環境フォーラム



水上人形劇



アオザイが、会場を埋め尽くす



ベトナムのフォー



専門家派遣

自社だけでは解決困難な経営課題を抱える皆さま アドバイザーが課題解決に向けて サポートします！

県内の中小企業・小規模事業者の皆さま、経営に関するお悩み、困りごとはありませんか？もし社内でその解決が難しいようでしたら、KIPにご相談ください。専門家（経営アドバイザー）を皆さまのもとに派遣し、課題解決をお手伝いします。派遣するアドバイザーは、中小企業診断士をはじめ、経営や技術等の専門知識を有し、中小企業者等の皆さまに適切なアドバイスができる方です。アドバイザーの支援により、経営改善、経営力向上に取り組んでみませんか。

●経営総合相談課 TEL 045(633)5201

概要

	派遣回数 (上限)	自己負担金 (1回当たり)
新規利用※1	8回	10,800円
継続利用※2	8回	16,200円
小規模事業者枠利用※3	3回	5,400円

※1 平成29年度にご利用のない方が対象となります。

※2 平成29年度にご利用のあった方が対象となります。

※3 製造業、建設業等は従業員20名以下、卸・小売業とサービス業は同5名以下の事業者の方が対象となります。

申込方法

ホームページから申込書をダウンロードの上、メールまたはFAXでお申し込みください。

<http://www.kipc.or.jp/>

*トップページのキーワード検索で「経営アドバイザー」と検索ください。

E-mail soudan@kipc.or.jp FAX 045(633)5194

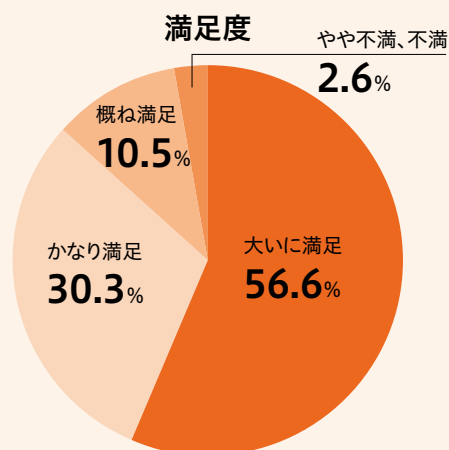
事業の流れ

- ① 相談・申込
- ② 専門家の選定*
- ③ 事前調査・マッチング
- ④ 実施計画書作成(専門家)
- ⑤ 審査
- ⑥ 派遣決定
- ⑦ 自己負担金入金
- ⑧ アドバイス実施
- ⑨ アンケート調査(全回終了後)

* 専門家は申込者の希望によりご指定いただくこともできます。ご指定のない場合は、KIPが課題解決に適したアドバイザーをご紹介します。

平成29年度利用者アンケートから

～半数以上が「大いに満足」、
全体の97.4%が“満足”と回答～



～満足した点～

- 経営、営業両面で多くの助言のほか、特にIT関係は売上につながるご指導をいただきました。
- 会社の盲点だったところを指摘され、社員も納得し、改めて会社の方向性を示してくださいました。

～取組・成果の内容～

- 原価管理を見直すということで、生産管理システムの活用方法の変更に取り組んでいます。
- 私自身も含め、社員の意識が変わり、より良い商品を提供することができたと思います。
- 倉庫内の片づけが以前よりスムーズに進み、不良在庫を徐々に処理できるようになってきました。
- HPの改善でアクセス数が増え、見積依頼などの問合せが多くなり、実際に仕事の依頼も受けています。
- 各種具体的な数値の見える化によって、利益を確保するためにはどうすべきか、それに対する対策に取り組み、現在売上のアップにつながってきています。



見てくれ、神奈川の企業力！

— 神奈川がんばる企業エース — [Vol.6]

県は、独自の工夫により付加価値額や経常利益を増加させた中小企業からの申請により46社を「神奈川がんばる企業」として認定し、その中でもビジネスモデルの独創性や地域貢献度などが特に優れた10社を「神奈川がんばる企業エース」に認定しました。エース企業に、その原動力をインタビュー！

良い商品探すぞ！
なければ作るぞ！

株式会社 若 翔



スーパーマーケットトレードショーに出展

卸会社が自社商品を開発した経緯は？

創業より国内食品の総合卸と併せ、海外から飲料や雑貨等の輸入を行って来ました。自社商品の開発・販売はかねてからの夢。輸入で養った「トレンド」への嗅覚には自信があり、日本らしいものとコラボできないかと考えていました。そして閃いたのが南米原産のシソ科の植物チアの種「チアシード」です。掛け合わせるのには日本人になじみの深い「蒟蒻」。チアシードは、目まぐるしく移り変わる昨今の健康ブームで、既に栄養素の宝庫・美の定番となりつつありました。

開発に当たり、①販売ターゲット層・年齢②パッケージデザイン③美味しさと食感の3つをテーマにしました。従業員全

員が意見を出し合い、商品作りを楽しみました。大手蒟蒻メーカーとの綿密な打合せから、工場での度重なるサンプル製造・試食を経て、1年後に「チアシード蒟蒻ゼリー」が誕生。神戸営業所を開設し、製造から受注・梱包・出荷までまかなえるよう雇用を拡大しました。

他の企業に負けない！ところは

食品の総合卸商社という枠にとらわれず、常にお客さまに喜んで頂ける商品を追求するところが弊社の強みです。初の商品開発であった「チアシード蒟蒻ゼリー」でも、果汁原料を求めて全国を飛び回り、生産者の想いをつなげる商品にしたいと意気込んで作りました。

輸入で培ったトレンド目利き力で商品開発第1号が大成功

「機能性食品であるチアシードは、日本オリジナルの加工をすればもっとブームになる」——食品・雑貨の卸売を手掛け、お客さまが喜ぶものを自社で作りたいと常にアンテナを張っていた若林直人社長に、突然アイデアが降ってきた。商品化には、従業員全員が立場や部署を超えて意見を出し合い、1年かけて「チアシード蒟蒻ゼリー」を完成。2016年の発売以来、手軽に美味しく食べられるチアシードとして販路を拡大させている。

●県中小企業支援課 TEL 045(210)5556

目指す企業像は？

商品自体の取引だけでなく、神奈川県産の果実原料など、他企業さまとのコラボレーションの問い合わせも増えています。

今後とも、立場や部署を超えて商品開発を行い、従業員全員が誇りを持って楽しく働けるような職場づくりを進め、神奈川県・相模原の名前をさらに広めていけるような「企業」を目指して参ります。



海外にも輸出



開発には平均年齢30歳の社員全員が携わった！

エース企業に
選ばれて

認定をきっかけに、大手食品会社と多くの新規契約を結ぶことができ、製造が間に合わなくなるほど、たくさんの受注を頂くことができました。弊社従業員が誇りを持って日々業務に邁進しております。

株式会社 若翔

創立：2012年

事業内容：食品・雑貨・衣料品の輸入及び販売

所在地：相模原市中央区横山台1-17-19 TEL 042(707)9957

商品募集

「神奈川なでしこブランド」 を募集します!

～女性の潜在力を活かした
地域経済の活性化を図ります～

県では、女性が開発に貢献した商品(モノ・サービス)を募集し、優れたものを「神奈川なでしこブランド」として認定する事業に取り組んでいます。平成30年度も次のとおり募集しますので、ぜひご応募ください。

1、募集の対象

女性が開発に貢献した商品(モノ・サービス)で、応募時点で実際に県内の市場に提供されているもの。

2、応募資格

神奈川県内に拠点を持つ事業所・団体

3、応募方法

申請書等の書類を作成して、県労政福祉課へ提出してください。

4、募集期間

7月30日(月)～10月10日(水)(必着)

5、今後のスケジュール

選考結果については、2019年1月(予定)に県から申請者へ通知するとともに、認定した商品を県のホームページ等で公表します。また、2019年2月に認定式を行う予定です。



昨年度の展示販売会の様子

■詳細は募集要項をご覧ください。
募集チラシや募集要項は、県労政福祉課のホームページからダウンロードできます。

●県労政福祉課 TEL 045(210)5744

神奈川なでしこブランド

検索

働き方改革

中小企業・経営視点の テレワーク体験セミナー

今話題のテレワークを
ご体験いただけます!

県では、県内の中小企業等の経営層向けにテレワーク体験セミナーを開催します。当日は「日本でいちばん大切にしたい会社2017」特別賞受賞のゾーホージャパン(株)社長が登壇し、テレワークを活用した会社経営の手法や効果を語ります。

日時:9月7日(金) 14:00～16:00

引き続き16:00より個別相談会及びサテライトオフィス見学(希望者のみ)

会場:TKPビジネスセンター カンファレンスルーム7A(横浜市神奈川区)

定員:60名

●平成30年度神奈川県テレワーク導入促進事業事務局(株式会社テレワークマネジメント)※ 神奈川県事業委託先
担当:鶴澤、田中 TEL 03(3265)5012

講演者



(株)テレワークマネジメント
代表取締役
田澤 由利 氏



ゾーホージャパン(株)
代表取締役
迫 洋一郎 氏

詳細・申込はホームページをご覧ください。
<http://www.telework-management.co.jp/information/post-5311/>

※ テレワーク導入担当者向けセミナーも今後予定しています。
詳細決定後、ホームページに掲載します。

資金調達

売上高又は粗利益の減少で
お困りの中小企業者の方へ

～資金繰り応援融資で支援します!!～

県内で事業を営む中小企業者を対象に、県が貸付原資の一部を負担し、神奈川県信用保証協会が公的な保証人となることで、金融機関が低利な融資を行います。今回は、「資金繰り応援融資」をご紹介します。

融資対象者 経済環境の変動による影響などにより、最近3か月間又は6か月間の売上高又は売上総利益額(粗利益)の合計が、前年同期比で5%以上減少している中小企業者等

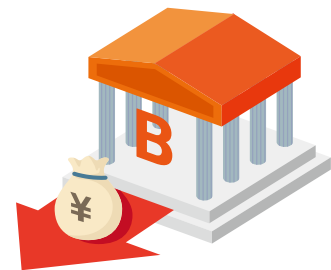
資金使途 運転資金/設備資金 **融資限度額** 8,000万円

期間・利率(固定金利) 1年超 2年以内;年1.3%以内
2年超 5年以内;年1.5%以内
5年超10年以内;年1.8%以内

保証料率 0.45%～1.52%(県信用保証協会の保証が必要)

お申込み 取扱金融機関の窓口へ直接お申込みください。

●県金融課 TEL 045(210)5695



在職者訓練

スキルアップセミナーの
ご案内

技術を身につけ、業務の充実・向上
にお役立てください!

産業技術短期大学校や東部・西部総合職業技術校等では、主に中小企業等の社員の方を対象として、様々な専門分野のセミナーを開催しています。「新たな技術を身につけたい」「社員のスキルアップを図りたい」など、業務の充実・向上に向けてぜひご活用ください。

【セミナー例】

★工業技術分野「測定器の使い方」
「被覆アーク溶接」等

★建築技術分野「第三種冷凍機械責任者試験講習」等

★社会サービス分野「プロから学ぶ調理技術」等

★管理・経営・階層別分野

「職場において信頼される人間力」

等、様々なセミナーを実施しています。

【詳細、申込み】

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/>

●県産業人材課 TEL 045(210)5715

高齢者活用

高齢者雇用促進フォーラムを
開催します

～技術と経験をあなたの会社の財産に～

このフォーラムでは、定年延長など高齢者が活躍できる制度を整備する手法などについて議論し、企業における高齢者雇用について、ともに考えていきます。

日時：8月24日(金)13:30～16:00

会場：TKPガーデンシティPREMIUM横浜ランドマークタワーバンケットルームA

対象・定員：県内に事業所のある企業担当者等 200名

内容：基調講演 玉川大学経営学部教授 大木 栄一 氏
事例紹介等：株式会社オカムラ、株式会社すかいらく、明治安田生命保険相互会社

詳細、申込み：

<http://www.kanagawa-koreikoyo.jp/>

●神奈川県生涯現役促進協議会

(事務局：県雇用対策課 雇用対策グループ)

TEL 045(228)7061

KISTEC

IoT技術導入支援の取組

～ものづくりプロセスにおけるデータ取得事例の紹介～

(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 情報・生産技術部
システム技術グループ TEL 046(236)1500 (代)

1.はじめに

IoTやインダストリー 4.0(第四次産業革命)では、ものづくり等のライフサイクル全体において、ICT活用による最適化や高度化が期待されており、産業界では様々な設備・装置のデータを収集し、データに基づく分析や判断を人工知能(AI)で行うことに関心が集まっています。しかし、通信用インターフェースの有無、利用可能な通信手法などの条件は、設備・装置ごとに異なり、様々な設備・装置からのデータ取得は必ずしも容易ではないことが、IoTの導入のハードルの一つとなっています。KISTECでもIoTにおけるデータ取得については重点的に取り組んでいます。ここでは、3つの事例について紹介します。

2.主な事例

1例目は、所内にある既存の試験設備の事例です。図1の家具耐久試験機は昭和49年製であり、通信用インターフェースはありません。そこで、(電圧などで)直接検出が可能なセンサのON/OFF信号やカメラ画像などのデータを取得し、Webにより遠隔監視等が可能なシステムを構築しました。監視用画面(図2)はHTML5等を用いて所内のデザイン担当職員が作成しました。I/O信号のモニタリング、Webサーバ等の機能は、Raspberry Piに実装しています。



図1 家具(椅子)の耐久試験機



図2 家具耐久試験機の遠隔監視画面

2例目は、実際に企業に設置されているサーボプレス機からの加工データ取得の事例です。プレス加工時に、プレス機や金型のデータを取得し、加工中の状態監視を行っています。産業用コントローラであるPLCを使用し、プレス機のヘッド位置や荷重および金型のひずみの複数のデータを同時かつ高速に取り込み、LANを介してデータベースに保存する計測システムを開発しました。実際に計測データ(図3)の取得を実施し、荷重とひずみの相関から計測データが適切であることを確認しました。

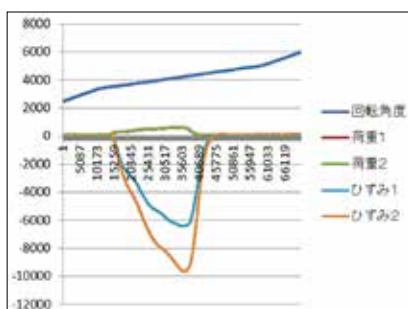


図3 サーボプレス機の計測データの一部

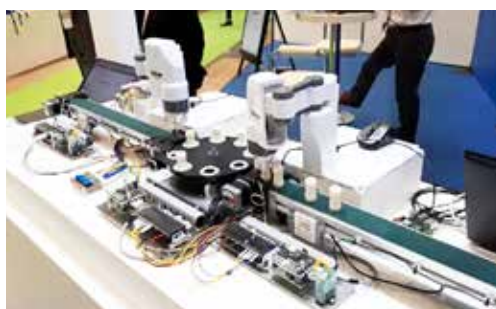


図4 IoTテストベッドでのシステム構築例

3例目は、KISTECのIoTテストベッドを用いたシステム構築事例です。IoTテストベッドには、IoTシステムの試作・検証等を目的に、コンベア等のコンポーネントや通信環境等が用意され、実際の工場等を模したIoTシステムの試作・検証が行えるようになっています。図4は、搬送システムを模擬したシステム構築例であり、2台のスカラロボットは、USBを介してRaspberry Piにより制御されています。また、それ以外(2台のコンベア等)の制御はPLCが行っています。PLCとRaspberry Piとの間の通信には国際規格であるOPC UAを用いています。

3.まとめ

事例として紹介しているように、通信用インターフェースのない設備・装置からの遠隔監視用データの取得システム構築からシステムのユーザーインターフェース作成まで、生産性向上につながる一貫したIoT化支援を行っています。また、IoT研究会なども開催しますので奮ってご参加ください。



神奈川県セーリング連盟県連理事
関東学生ヨット連盟レース委員長

株式会社 スミノ
角野 吉則 社長 (62)

父兄観覧のハズが 五輪に関わるまでに

「オヤジ連中の船はやだって息子は乗りに来ないんです」と角野氏(右から2人目)

15歳。セーリングに心奪われて

高1の夏。友人の父が所有するヨット「旭2世」に誘われた。油壺からエンジンで出航。しばらくして音が消え、帆走に切り替わった。帆(セール)の表面を流れる風だけで波の上を走っていく。その瞬間の気持ちよさ。ダイビング部にも所属していた角野氏だが、「これは楽しい!」とセーリングに魅了された。その日以降、出航前日にはバイクで乗り付け、美しいチーク材の甲板を掃除し、船内で朝を待った。成城大学への進学が決まると、旭2世の師匠は、ヨット部に入り基礎から勉強するよう勧めた。「今はお客さんみたいなものだから」。大学で4年間、卒業後も仲間と船を所有し、操船の腕を上げた。しかし30代からは仕事に忙しく船から徐々に離れていった。

息子12歳。同じ師に出会う偶然

中学受験を終えた長男に、婦人がヨットスクールの募集記事を見せて言った——「やってみたらいいじゃない」。息子に強いる気はなかった角野氏だが、彼と出向いた根岸のスクール。ヘッドコーチとなっていたのが偶然にも旭の恩師であった。その日から、父兄として陸からの応援がスタートし、2009年、高3になった長男が新潟国体の切符を手にする。「新潟なら月岡温泉がいい」と観戦旅行を計画していた角野氏に、レース委員長から運営メンバーの打診が入る。「運営船からなら息子が間近に見える!という下心(親心)」で引き受けた。「温泉の御馳走は食べそなった」(笑)が、長男の国体出場を契機に第2のヨット人生が始まった。

大学ヨットのレース委員長に

やるからには妥協しない角野氏は、ナショナルレースオフィサーの資格を取得。長男は大学でヨットを続け、いつしか角野氏は関東学生ヨット連盟のレースの委員長になっていた。「自然が相手のスポーツで、常に気に掛けるのが天候の急変」。学生たちには救命講習を受けさせている。

角野氏は2017~2020年に日本開催となったセーリングW杯や、2020年東京五輪でもスタッフを務める。10月のW杯には世界のトップセーラーが江の島ヨットハーバーに集結。東京五輪の舞台となる江の島は、1964年の東京五輪が開催された「日本のヨットレース発祥の地」だ。「横浜出身で、リオ五輪に兄妹出場したレーザーラジアル級の土居愛実選手はメダルが期待されています。ドローンやヘリから届けられる迫力ある映像で応援を楽しんでください」。



株式会社 スミノ

<http://www.sumino.biz/>

〔所在地〕横浜市中区元町5-205

〔TEL〕045(641)0921

〔事業内容〕

婦人衣料品、紳士衣料品の企画・販売等



取引相談会

新たな取引先をご紹介します！ 9月の巡回あっせん相談

KIPでは、県内中小企業者等の皆さまの安定的な取引の確保・拡大を図るため、各地区で受・発注取引のあっせん相談を行っています。あっせん相談は、県内7地区の商工会議所等とKIPの川崎・相模原両駐在事務所でも実施しています。新たな販路開拓をお考えの皆さま、お近くの会場をご利用ください。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

開催場所	日時	
藤沢商工会議所	4日(火)	13:00 ~ 16:00
小田原箱根商工会議所	12日(水)	13:30 ~ 16:00
横須賀三浦地域県政総合センター	13日(木)	13:00 ~ 16:00
秦野商工会議所	14日(金)	
茅ヶ崎商工会議所	18日(火)	
大和商工会議所	18日(火)	
平塚商工会議所	19日(水)	13:30 ~ 16:00
川崎駐在事務所 ※1	毎週木曜日	13:00 ~ 16:00
相模原駐在事務所 ※2	12日(水)	
	26日(水)	



- ※1 川崎市産業振興会館 6F
「(公財) 川崎市産業振興財団」内
- ※2 相模原商工会議所商工会館 3F
「相模原商工会議所」内

KIP

EVENT

information 8月 >>> 9月

KIP マークのあるイベントの詳細・お申し込みは

<http://www.kipc.or.jp>

※ 予定情報につき、詳細はこちらでご確認ください

KISTEC <https://www.kanagawa-iri.jp/>

体験教室

かながわサイエンスサマー「夏休みおもしろ科学体験」 ～おもしろ科学体験プログラム(当日先着)

- ▶開催日時：8月25日(土) 9:00～16:00
▶場 所：神奈川県立産業技術総合研究所(海老名本部)

よろず支援拠点: yorozu@kipc.or.jp

セミナー

目指せ!「百年永続企業」実録・親族外承継の進め方(先着40名)

- ▶開催日時：8月30日(木) 14:00～17:00
▶場 所：神奈川中小企業センタービル
▶講 師：(株)マネージビジネス会長 速水 潤一 氏
神奈川県よろず支援拠点 桐澤 寛典 コーディネーター

よろずの経営塾

よろず支援拠点: yorozu@kipc.or.jp

ほぼ毎週開講!「よろずの経営塾」～行動あるのみ。1名でも開講します(先着10名)

▶場所：神奈川中小企業センタービル ▶講師：神奈川県よろず支援拠点のコーディネーター等 ※ 内容が変更になる場合があります



(製造業のための)営業力強化

- ▶開催日時：8月13日(月) 15:30～16:30
▶講師：坪田 誠治 コーディネーター



経営の意思決定に役立つ財務分析 ～経常利益増減要因分析のご紹介とその活用～

- ▶開催日時：8月20日(月) 15:30～16:30
▶講師：清見 哲郎 コーディネーター



ものづくり企業の新規事業の立ち上げ方1

- ▶開催日時：8月23日(木) 15:30～16:30
▶講師：加藤 茂 コーディネーター



採用が上手くいっていない会社のためのゼミ

- ▶開催日時：8月27日(月) 15:30～16:30
▶講師：貝吹 岳郎 コーディネーター



ネットは優秀な営業マンになるのか? ～HPやSNSから受注をとるための条件分析～

- ▶開催日時：9月3日(月) 15:30～16:30
▶講師：森 智亮 コーディネーター



小さな会社のための明るい会議の進め方

- ▶開催日時：9月18日(火) 15:30～16:30
▶講師：松本 典子 コーディネーター

「中小企業サポートかながわ」はKIPのホームページにも掲載しています。冊子をご希望の方には、毎号お届けします(無料)。郵便番号/所在地/企業名/担当者名(個人も可)/部数を、右記にご連絡ください。

編集/発行

公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)

Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80

神奈川中小企業センタービル

TEL 045(633)5201

FAX 045(633)5194

<http://www.kipc.or.jp>

